

2025年7月31日
サンデン株式会社

ITMS3.0 技術の理解促進に向けて - 技術プロモーションの裏側と「伝える技術」への挑戦 -

サンデン株式会社(本社:群馬県伊勢崎市、以下、当社)のITMS3.0(統合熱マネジメントシステム3.0)技術を可視化したモックアップ制作の取り組みが、多くのトップ企業のモックアップ製作を手掛けるSOLIZE PARTNERS株式会社様の事例紹介として掲載されました。本件では、当社R&Dセンターの4名がインタビューに応じており、製作のこだわりや技術の伝え方について詳しく語らせていただいています。

詳細はURL先の記事をご覧ください。

<https://partners.solize.com/manufacturing/3dp-rp/case/012>

当社は2025年1月、ラスベガスで開催された世界最大級のテクノロジー見本市「CES 2025」に出展し、ITMS3.0の展示を本格展開しました。今回製作したモックアップは、1/1スケールの自動車モデルの中にITMSを設置し、技術構造や熱の流れが視覚的かつ直感的に伝わる装置として設計されています。

● ITMS3.0とは

ITMS3.0は、電気自動車に特化した熱マネジメント技術です。モーター・バッテリー・空調といった主要熱源を統合的に制御し、車両全体のエネルギー効率と快適性を両立します。

- 【特徴】
- ・ 航続距離の低下を抑えつつ、乗員の快適性を確保
 - ・ 冷媒と水によるインダイレクト熱交換方式で冷媒使用量を抑制
 - ・ EVに求められる安全性と環境性能を両立



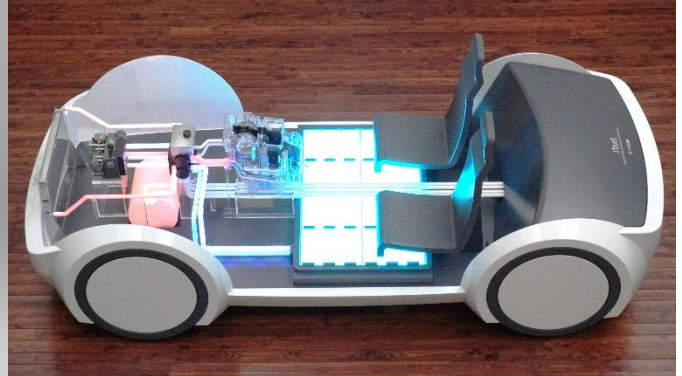
- ITMS3.0の技術理解促進に向けて当社が重視した3つのポイント

(1) 技術の「見える化」

実車サイズの展示台にITMSを搭載し、HVACなど一部を透明化することでシステムの動作を可視化。さらに、モーターやバッテリーの温度変化を電飾の色で表現し、熱回収や温風・冷風の生成プロセスを直感的に理解することができます。



ITMS モックアップの 3D デザインデータ



ITMS モックアップ

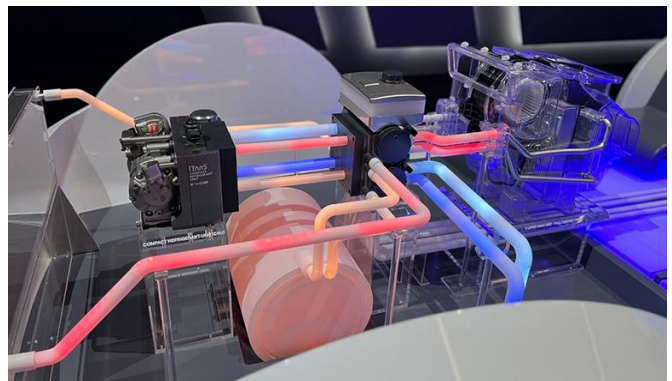
(2) 体験型デモンストレーション

温度差のある水槽を用いて熱交換の仕組みを視覚・体感の両面から表現することにより、技術の魅力を直感的に体感できます。



(3) ブランド力を高めるデザインと品質

知的で洗練された印象を与えるデザインと造形品質に拘ることにより、イノベーティングな企業姿勢を示すモックアップとして存在感を示し、興味を惹きつけます。



● 技術プロモーションへの今後の展望

今後の展示会出展に向け、出展コンセプトとブース全体設計の一貫性を強め、興味を惹き印象に残る展示へとレベルアップさせていくことで、サンデンの技術に対する注目度を一層高めてまいります。

当社は、技術開発と技術プロモーションを両軸に、ITMSをはじめとする次世代技術の発信を強化し、その意義や価値を的確に伝えることで、ステークホルダーとの理解と信頼の深化を図ってまいります。

[参考リンク]

・SOLIZE PARTNERS株式会社

<https://partners.solize.com/>

・サンデンのITMS

<https://www.sanden.co.jp/products/technologies/#itms>

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>